

会長の橋本和英でございます。

これまで、本会の活動の大きな柱の一つである「大学への協力」については、共同教育学部長様にお忙しい中であるにも関わらずお時間を頂戴し、同窓会の活動内容と私たちの気持ちを聞いていただきご指導を頂戴することができました。お陰様で、本学部が設置実施している就職支援室や教員採用試験対策セミナーへの協力を同窓会としてできる範囲ですが、続けることができました。私は、教員採用試験の壁を乗り越え、一人でも多く学生の皆さんが教員の道へと進んでいただけたら嬉しい、教員だったときに子どもたちと一緒につくってきた時間を味わって欲しい、そんな想いで面接の支援をさせていただきました。

また、物価高が続いていて私自身も生活に苦しさをずっと感じていました。そこで、物価高に対する支援についても、会員の皆様からお預かりしている会費を使わせていただき、レトルト食品やポケットティッシュ、生協食堂で使える食券等をセットにして希望する本学部の学生の皆さんに配ることができました。年に何度もできることではありませんが、気持ちを受け取ってもらえたら幸いです。

本会のもう一つの大きな柱である「会員の親睦を図る」については、会報やホームページを充実させようと委員や事務局の方々にお力をいただき情報共有に努めてまいりました。

先輩の皆様が続けられてきた活動を大切にしながらも、学生の皆さんに意識してもらえる同窓会を目指して頑張ってまいります。

どうぞ皆様方からも引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。